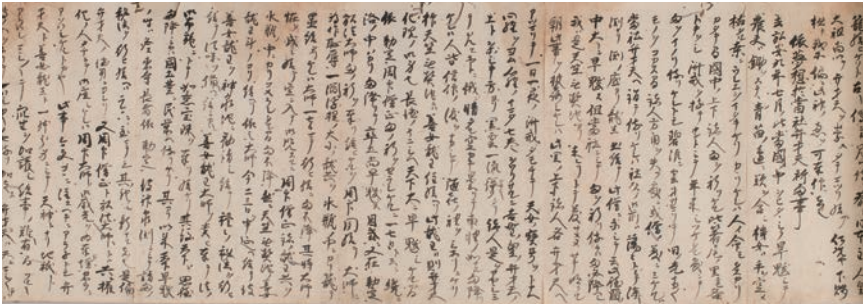


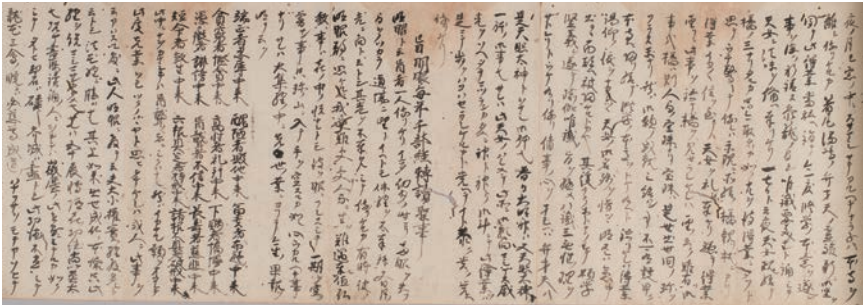
127. 奈良県指定文化財瑞夢記美術工芸品保存修理事業

大福寺 代表役員 加藤 祥真

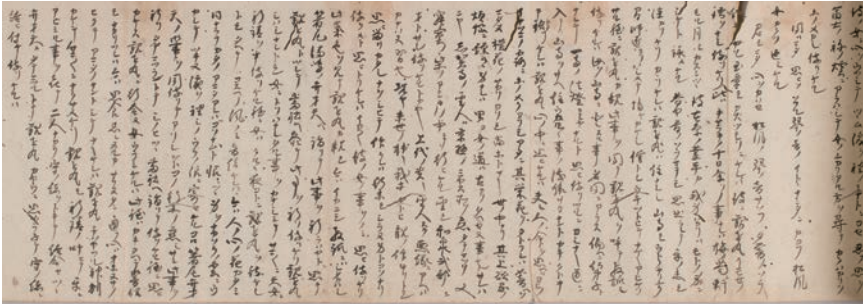
<修復前>



第 25 紙



第 31 紙

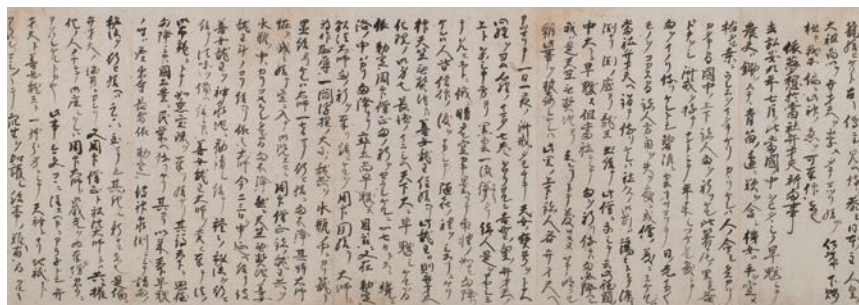


第 55 紙

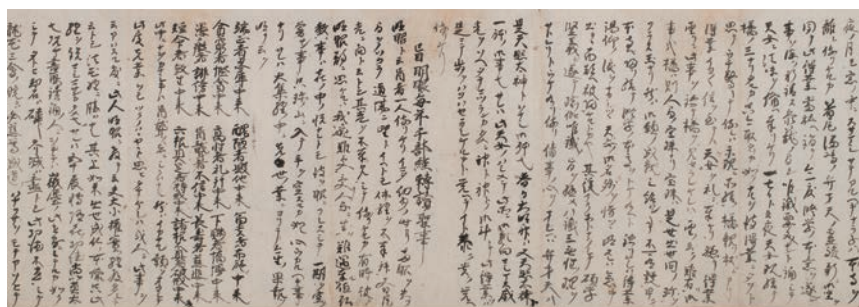
瑞夢記
縦 25.2cm × 横 1920.7 (修理後)
奈良県

解説
奈良県広陵町に所在する大福寺は、聖徳太子の建立と伝える古刹である。今回保存修理を実施した「瑞夢記」は、櫛玉比女命神社がまつる弁才天の霊験を集成した説話集であり、令和4年3月に奈良県指定文化財に指定された。室町時代に書写されたものであるが、鎌倉時代の大和各地の人々の信仰・生活が活写されており、中世大和の社会・風俗を知ることができる好個の地域史料と評価できる。
従来、虫損や糊剥がれが著しく、取り扱いが難しい状態にあったが、今回実施した保存修理により安全な展示が可能となり、今後の更なる活用への期待が高まった。

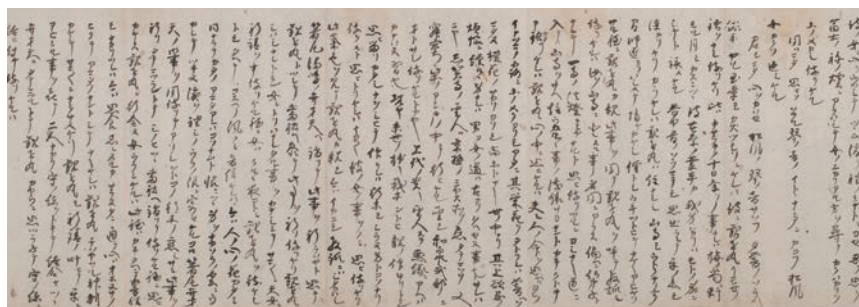
<修復後>



第 25 紙



第 31 紙



第 55 紙

修復業者

株式会社文化財保存

修復内容

改装修理を実施。本紙から旧裏打紙を除去し、料紙に適した補修紙を作製して欠失箇所を補った。表面の汚れのクリーニングを行うとともに、本紙の折れをプレスし、糊離れ部分を継ぎ直すなどして形状を整えた。軸首は再使用とし、表紙・紐・軸木等は新調した。旧保存箱は別保存とし、新調した桐箱と旧箱を並べて収納できるように中性紙保存箱を新調した。なお、軸付部から墨書が見出されるなど、解体修理により新たな知見も得ることができた。

大福寺 蔵

奈良県指定文化財『瑞夢記』1巻

保存修理報告書

令和6～7年度
株式会社 文化財保存

I. 名称等

- 1. 名称 瑞夢記
- 2. 指定区分 奈良県指定文化財
- 3. 指定年月日 令和4年3月25日
- 4. 員数 1 巻(118紙)
- 5. 所有者 大福寺

II. 工期及び施工者等

- 1. 修理実施期間 自：令和6年4月26日
至：令和8年3月23日
(2 ヶ年継続事業)
- 2. 施工者 株式会社 文化財保存
代表取締役 吉岡 宏
- 3. 施工場所 奈良県天理市柚之内町437-3
なら歴史芸術文化村内 文化財修復・展示棟
絵画・書跡等修復工房
- 4. 施工担当者 今田 淳

III. 作品の構造等

- 1. 品質形状 紙本墨書 卷子装

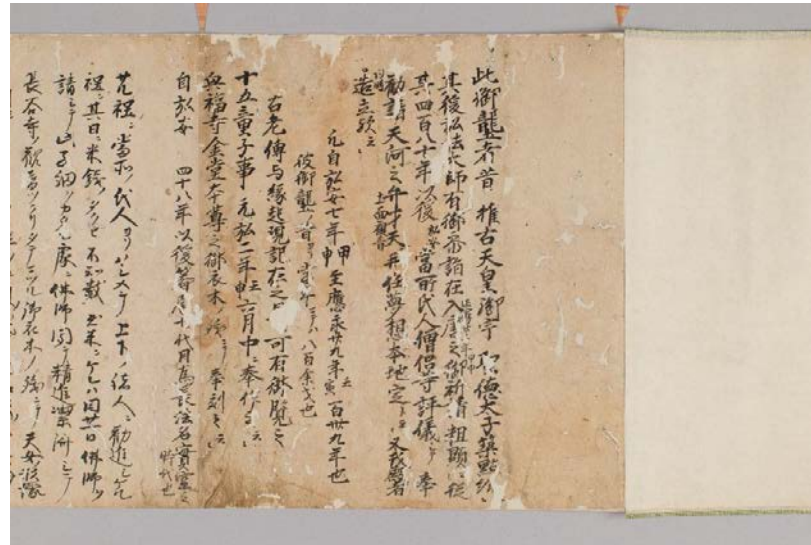
修理前



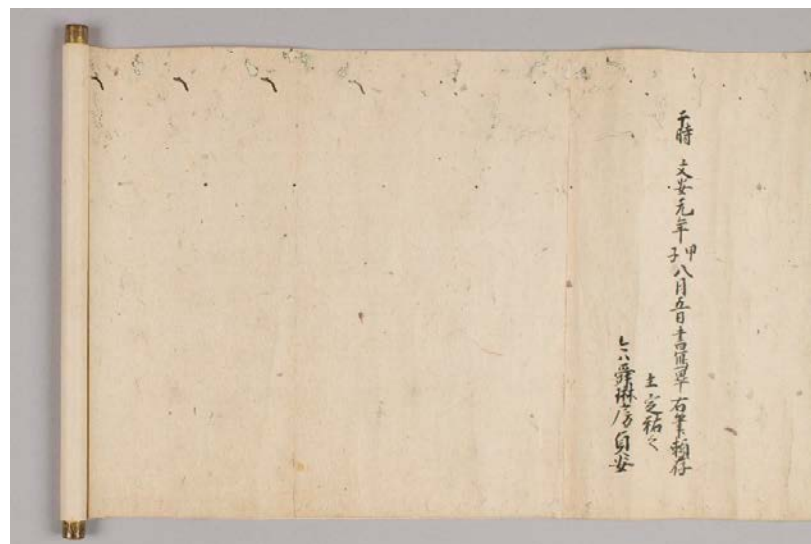
巻姿



表紙



第1紙



卷末

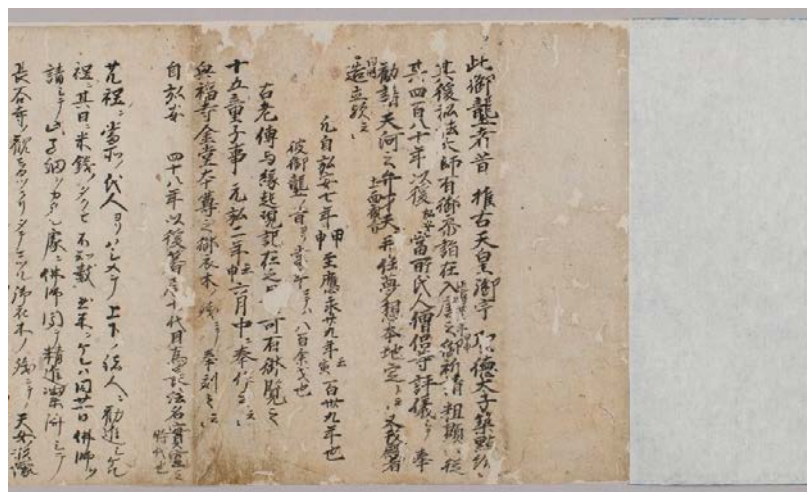
修理後



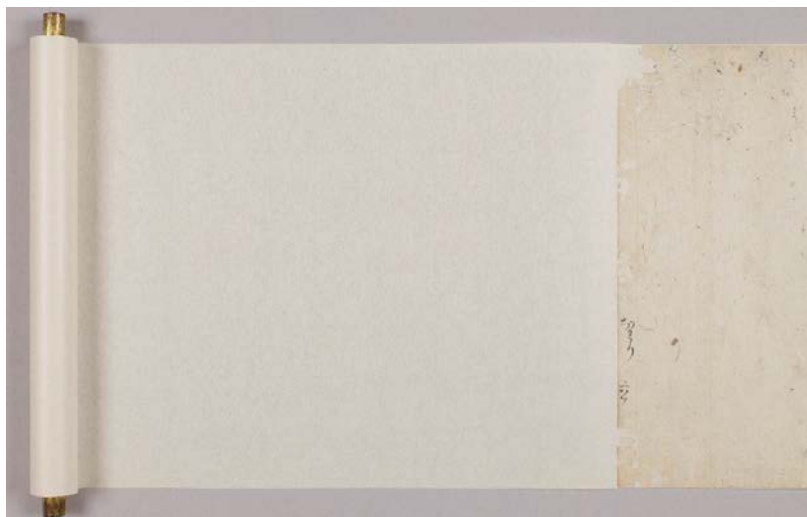
巻姿



表紙

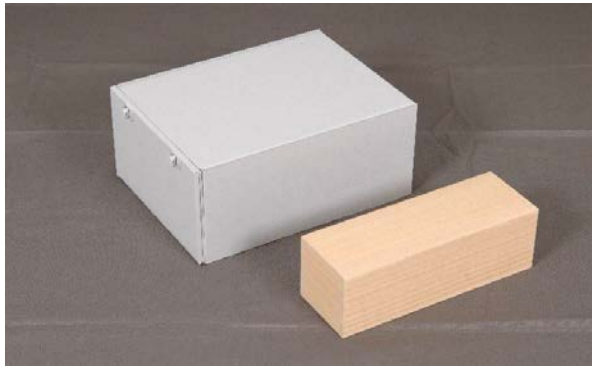


第1紙



巻末

保存箱



修理前



修理後

2. 法量

	修理前	修理後
本紙寸法(縦)	25.1 [cm]	25.2 [cm]
(横)	1911.3 [cm]	1920.7 [cm]
表装寸法(縦)	27.0 [cm]	28.0 [cm]
(横)	1953.3 [cm]	1982.1 [cm]

※本紙1紙毎の寸法は別紙参照

3. 仕様

	修理前	修理後
表装形式	卷子装	卷子装
肌裏紙	楮紙 (サンプル1)	楮紙 (岐阜 浦部製 サンプル2)
総裏紙	—	楮紙 (岐阜 浦部製 サンプル3)
折伏紙	—	楮紙 (岐阜 浦部製 サンプル4)
補修紙	—	楮紙 (島根 西田製 サンプル5)
表紙	萌黄地平絹	藍地小牡丹唐草文緞子 (京都 廣信織物製 サンプル6)
見返し	楮紙	竹紙
軸首	蓮華文金鍍金軸	再使用
紐	爪付き二色組紐	白茶地平組紐 (京都 速水商店製)
包裂	—	正絹袷包裂 (自社縫製)
収納箱	紐付桐印籠箱	桐印籠箱 (京都 小島製) 仕切り棚付き差込式中性紙箱 (東京 資料保存器材製)

IV. 修理仕様

本紙の概要

本作品は大和国広瀬郡に所在する箸尾弁才天に関する説話集であり、上中下の3部構成の卷子装1巻である。旧装丁は冊子装か折本装と考えられる。本紙料紙は楮紙で約16cm毎に継ぎが見られ118紙と軸巻き紙となっている。裏打紙は1層で欠失への補修などは見られない。表紙裂は比較的新しい萌黄地平絹が取り付けられている。軸首は径が1.2cmと細く蓮華文金鍍金軸となっている。桐印籠箱に収納されており、甲板など3箇所墨書が見られる。

- ・料紙の欠失

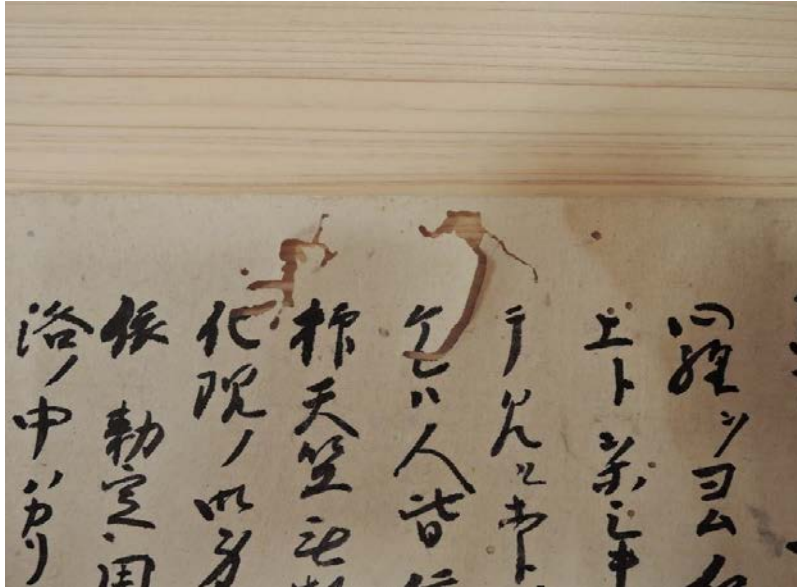
修理前の状態

本紙料紙には虫の食害による欠失箇所が非常に多く見られる。欠失箇所に補修は見られず、裏打ちのみで仕立てられている。

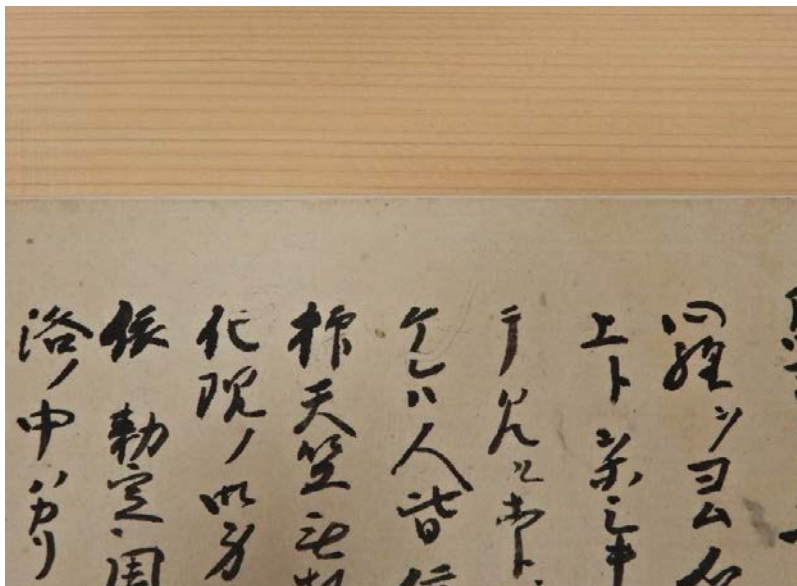
修理方針

本紙から旧裏打ち紙を取り除いた後に料紙の調査や計測を行い、本紙料紙の状態に適した補修紙を作製して欠失箇所に補紙を行う。巻き解き時の天地保護のため最小限の足し紙を取り付ける。

修理前



修理後



- ・ 汚れの付着

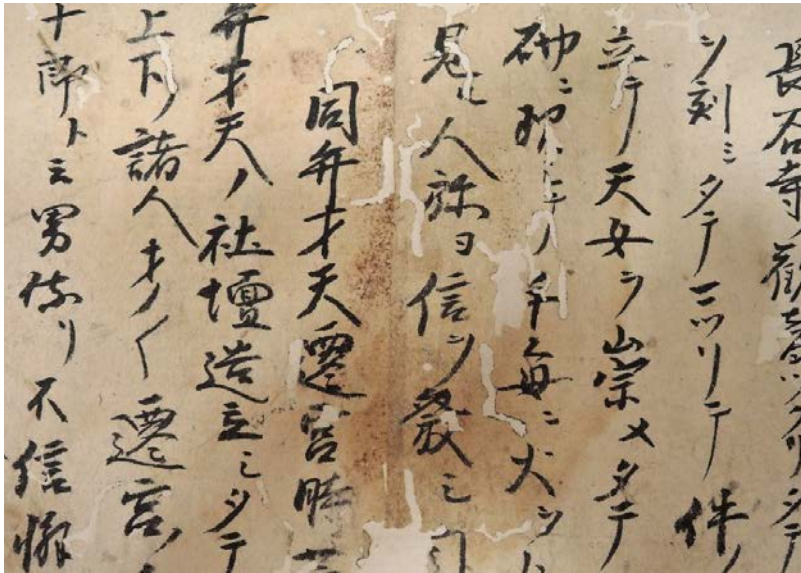
修理前の状態

表面に埃等の付着、水濡れによる茶変色や湿気によると思われる黴の痕跡が見られる。使用時の手擦れや経年による汚れが見られる。皺に沿って汚れが付着している。

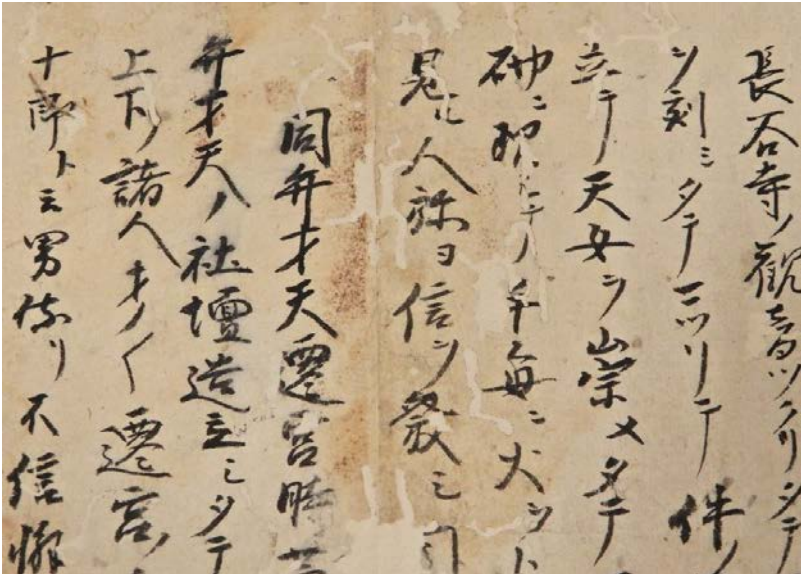
修理方針

表面の埃等は柔らかい筆などを用いてドライクリーニングを行った後、濾過水を本紙料紙上から噴霧し溶け出した汚れを吸取紙に吸収させることで汚れを除去する。

修理前



修理後



- ・折れ

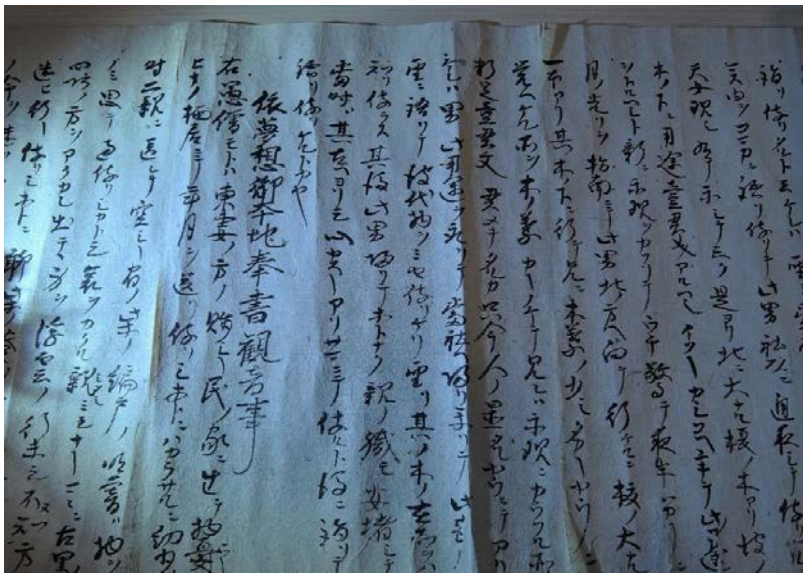
修理前の状態

細く巻くことによる折れが巻末付近に多く見られる。

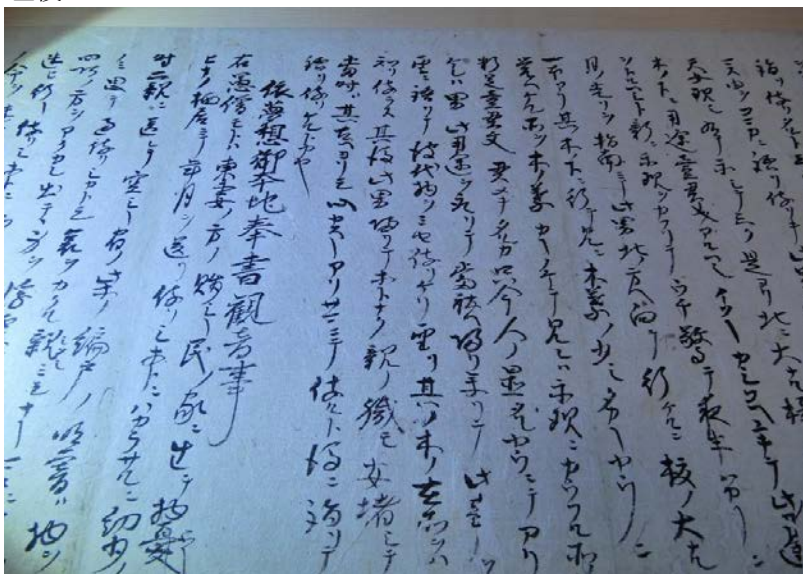
修理方針

本紙を伸ばしてプレス乾燥する等して、折れ、皺等を改善し形状を整える。強い折れが生じている部分には、細い带状にした薄い楮紙を貼り付けて補強を行う。折れが容易に生じないよう適正な厚みの裏打紙を用いて裏打ちを行い、卷子装に仕立てる。現状の軸巻き紙は補修して再使用するが、巻き始めが太くなるよう、新たに軸巻き紙を長く継いで軸を取り付ける(下記の”表装について”の修理後写真参照)。

修理前



修理後



- ・糊離れ

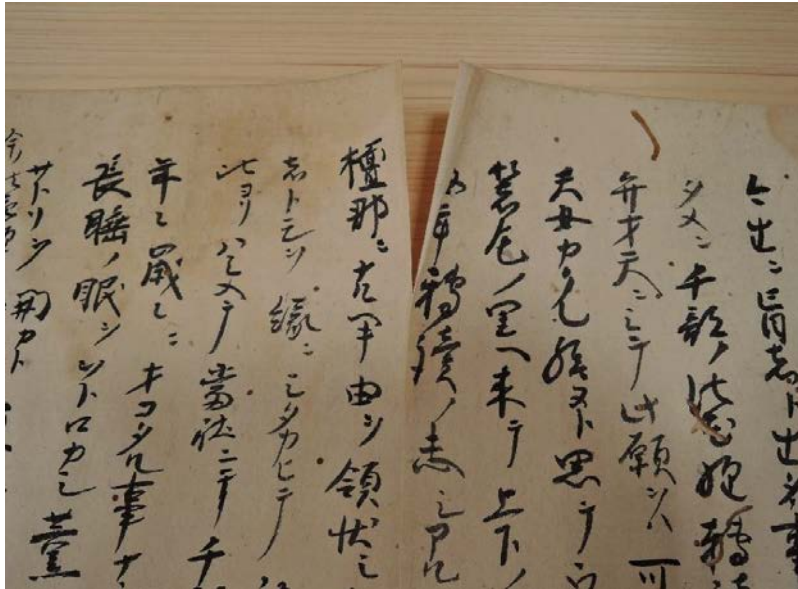
修理前の状態

継ぎの糊離れが生じている箇所が見られる。

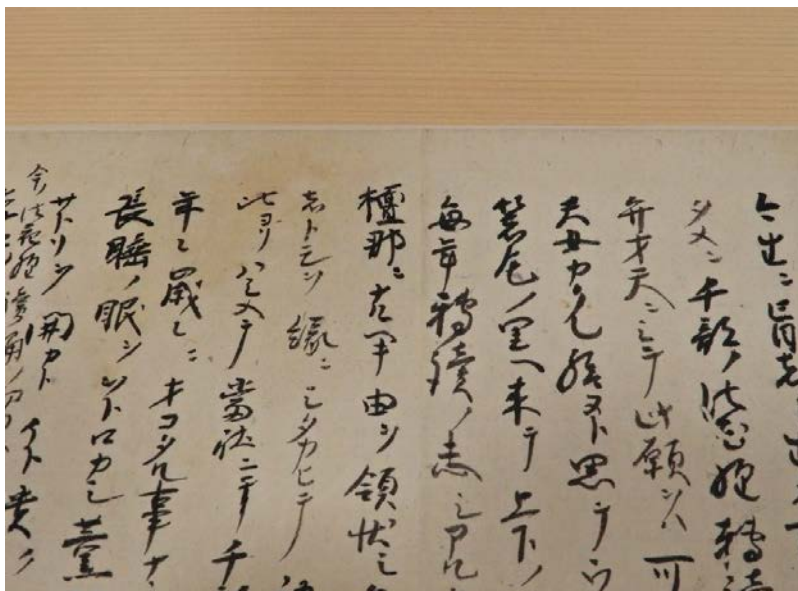
修理方針

本紙全ての継ぎを外し、本紙処置後に小麦澱粉糊を用いて継ぎ直しを行う。

修理前



修理後



- ・ 貼り紙

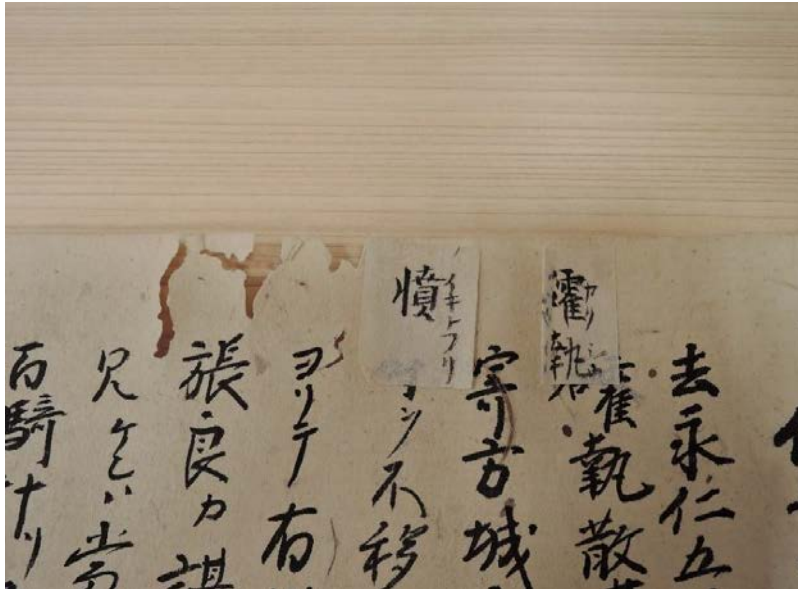
修理前の状態

文字訂正の貼り紙が2箇所見られる。

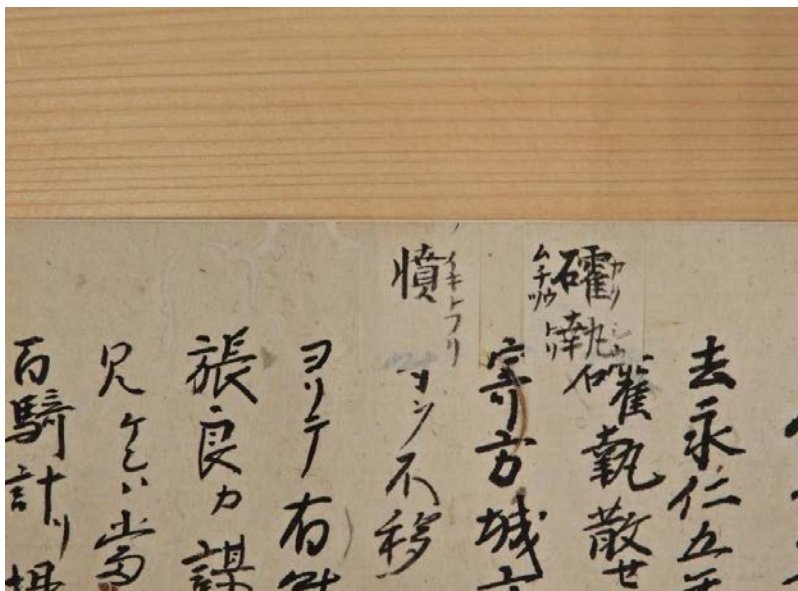
修理方針

本紙の処置完了後に元の位置に貼り戻しを行う。

修理前



修理後



- ・ 表装について

- 修理前の状態

萌黄地平絹の表紙に金砂子の題箋が取り付けられている。見返しは白紙の楮紙である。紐は題箋を覆わないように下方寄りに付けられており、漆塗の木製のこはぜで留められている。表紙が堅いため本紙との継ぎ部分で折れが生じている。軸首は蓮華文の金鍍金軸が取り付けられている。

- 修理方針

表紙裂に緞子、見返しを新調し、表紙を作製する。紐は新調し、こはぜは取り付けない。軸首は汚れを拭き取り再使用とする。軸木と八双竹は新調する。

- 修理前



- 修理後



- ・ 保存収納について

修理前の状態

旧保存箱は甲板表面、底板の両面に墨書が見られる。経年により材の欠失や裏打ちにより巻き径が太くなった本紙を収納していたために側板が緩くなっている。

修理方針

旧保存箱は別保存とし、本紙には桐印籠箱を新調する。新調した桐箱と旧箱を並べて収納できるように中性紙保存箱を新調する。

修理前

蓋（天面）



身（裏側）



身（内側）



修理後



V. 修理工程

1. 修理前調査

デジタルカメラによる写真撮影、損傷等を調査し、修理前の状態の記録を行った。



2. ドライクリーニング

本紙表面の埃等を柔らかい刷毛を用いて除去した。



3. 剥落止め

膠水溶液(1%)等の接着剤を使用して墨書の剥落止めを行った。



4. 解体

表紙、軸木等を取り外して装丁を解体した。



5. 裏打紙の除去

本紙に湿りを与えて旧裏打紙を除去した。



6. クリーニング

本紙表面から濾過水を噴霧し、溶け出した汚れを下に敷いた吸取紙に吸収させる方法でクリーニングを行った。



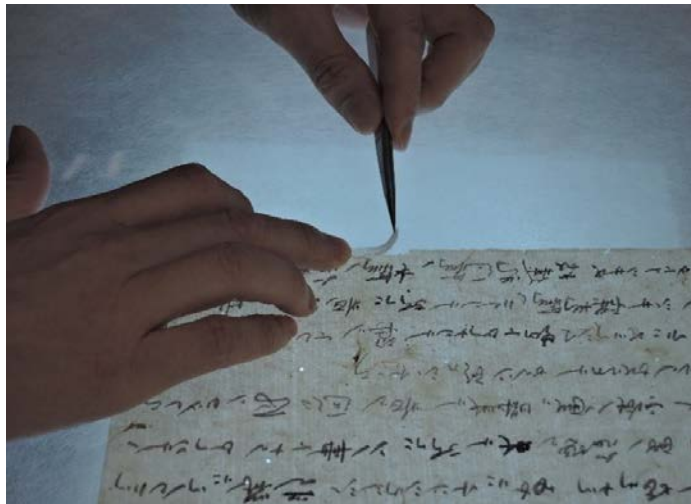
7. 補修紙作製

本紙料紙の紙質に合わせた補修紙を作製し、欠失箇所形状に合わせて成形した。



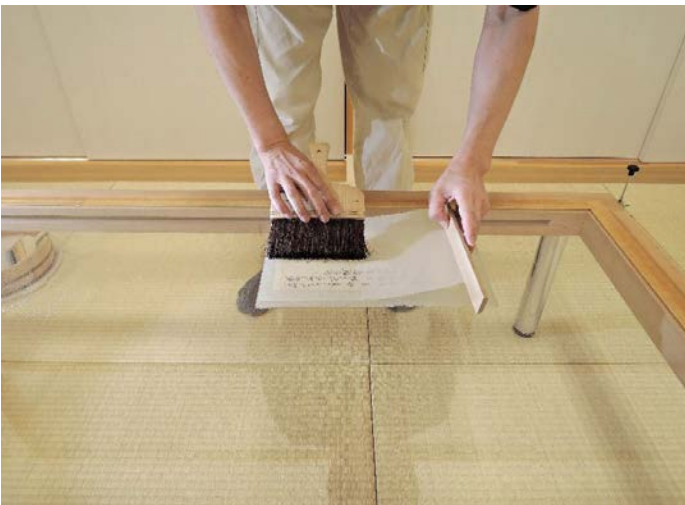
8. 補紙

成形した補修紙を小麦澱粉糊と布海苔の混合糊にて裏面から補修を行った。



9. 肌裏打ち

本紙に薄楮紙と小麦澱粉糊を使用して裏打ちを行った。



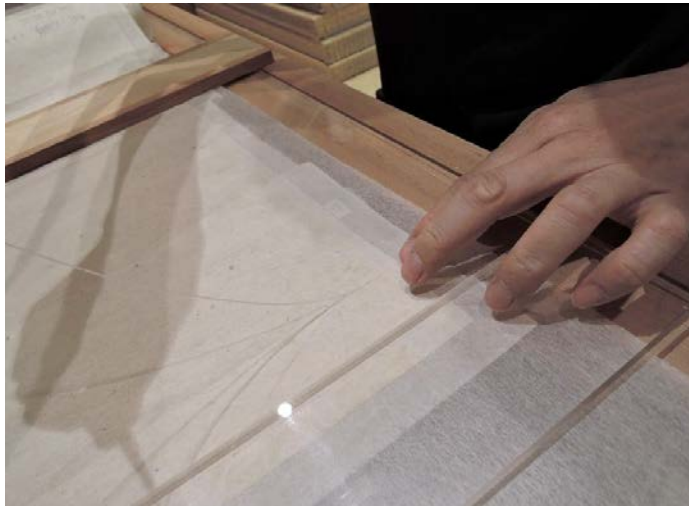
10. 本紙継ぎ

適切な位置で本紙の継ぎ直しを行った。



11. 折れ伏せ

折れを生じている箇所、今後折れを生じそうな箇所にごく細く切った楮紙の帯にて折れ伏せを施した。



12. 総裏打ち

本紙に薄楮紙と小麦澱粉糊を使用して2回目の裏打ちを行った。



13. 裏張り

裏擦りを施して裏張りし、十分な乾燥期間を置いた。



14. 表紙の作製

表紙裂に緞子、見返しに竹紙を用いて表紙を新調した。



15. 仕上げ

軸首は再使用し、紐を新調して卷子装に仕立てた。



16. 納入

新調した桐印籠箱に包裂に包んで収め、旧箱と並べて中性紙箱に納入した。



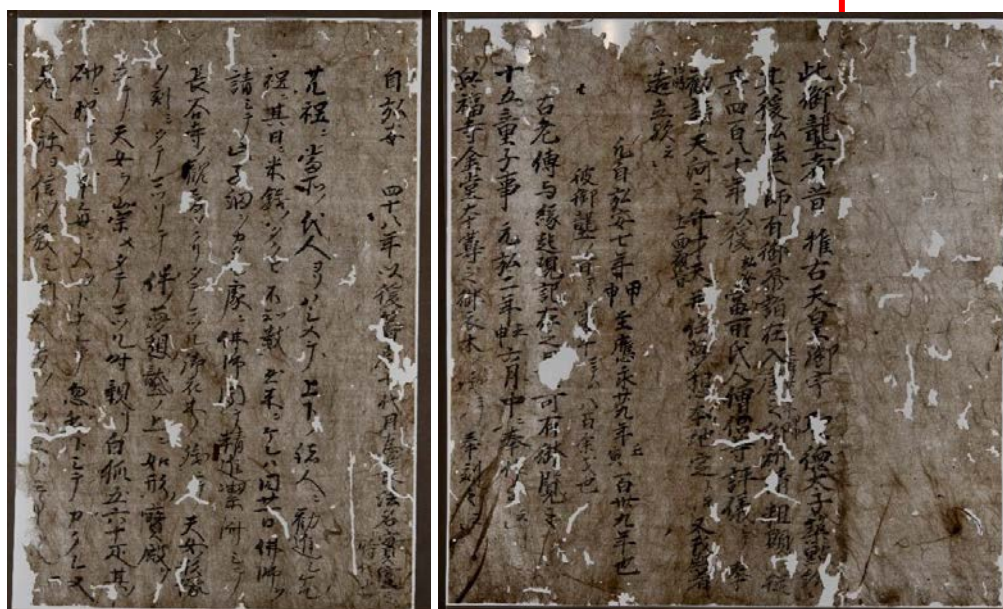
17. 保存修理報告書作成

修理前中後の記録を整理し、報告書を作成した。

VI. 修理中、後の所見

・ 本紙寸法について

本紙巾は15.1～17.8 c mの間で切り継がれているが、第1紙のみ23.4 c mとなっていた。透過光で観察したところ前側に喰い裂き継ぎで約6.9 c mほど足されていることがわかった。墨書部分は16.5 c mとなるため、旧装丁形式の表紙に由来するものと考えられる。紙質については、墨書部分との違いは見られず、共に楮紙である。



第2紙透過光

第1紙透過光

継ぎの境界線

VII. 繊維分析

令和6年9月13日

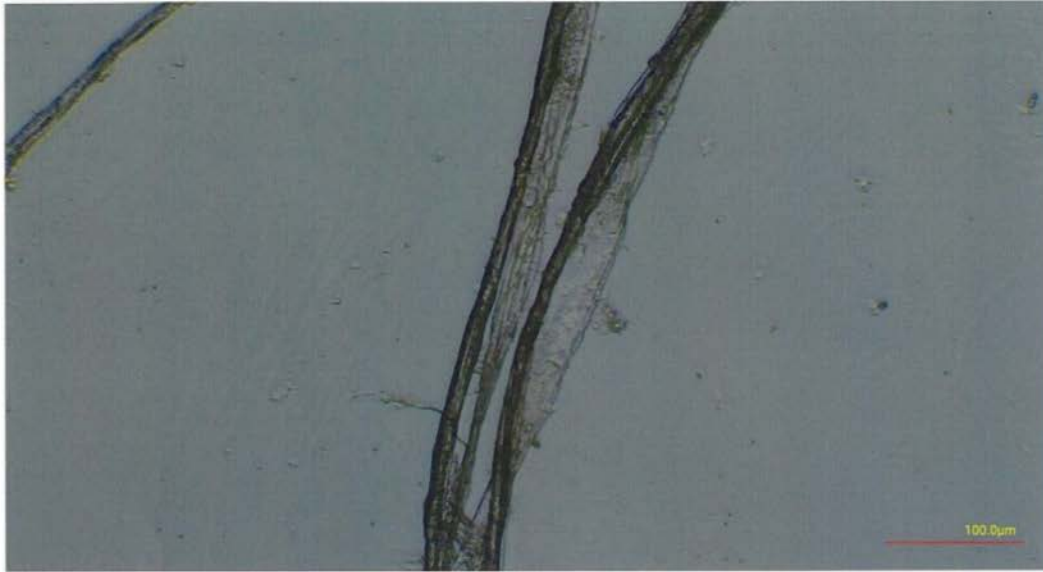
株式会社 文化財保存 御中		 一般社団法人 国宝修理装潢師連盟 代表理事 山本記子	
成績報告書			
1. 受付年月日	令和6年7月22日		
2. 供試品の名称、種類等	瑞夢記	計 1 種類	
3. 依頼を受けた事項	繊維組成試験（光学）		計 1 項目
	JIS P 8120「紙、板紙及びパルプ-繊維組成試験方法」		
上記の事項に対して行いました試験の成績は下記の通りです。			
記			
ID	試料名	試験結果	備考
		繊維組成（光学顕微鏡による）	
24-0070	瑞夢記	こうぞ	

※上記の成績は依頼者が供試した検体について試験を行った結果です。

○観察記録

ID	試料名	観察記録
24-0070	瑞夢記	薄皮 繊維巾：13.8、17.2、25.3μm

ID: 24-0070 未染色



ID: 24-0070 染色①



ID: 24-0070 染色②



本紙寸法表

紙数	修理前		修理後	
	縦	横	縦	横
1紙	25.1	22.7	25.2	23.4
2紙	25.1	16.2	25.2	16.2
3紙	25.1	16.5	25.2	16.6
4紙	25.1	16.6	25.2	16.6
5紙	25.1	16.3	25.2	16.4
6紙	25.1	16.5	25.2	16.5
7紙	25.2	16.7	25.2	16.7
8紙	25.1	16.0	25.2	16.3
9紙	25.1	16.3	25.2	16.5
10紙	25.1	16.0	25.2	16.1
11紙	25.1	16.3	25.2	16.4
12紙	25.1	16.0	25.2	16.1
13紙	25.1	16.1	25.2	16.2
14紙	25.1	16.0	25.2	16.1
15紙	25.1	16.2	25.2	16.5
16紙	25.1	16.3	25.2	16.2
17紙	25.1	16.1	25.2	16.4
18紙	25.1	16.1	25.2	16.0
19紙	25.1	16.3	25.2	16.4
20紙	25.1	16.4	25.2	16.3
21紙	25.1	15.9	25.2	15.9
22紙	25.0	16.2	25.2	16.4
23紙	25.1	16.3	25.2	16.4
24紙	25.1	16.2	25.2	16.4
25紙	25.1	16.2	25.2	16.3
26紙	25.1	16.2	25.2	16.3
27紙	25.1	16.2	25.2	16.2
28紙	25.1	16.4	25.2	16.5
29紙	25.1	16.4	25.2	16.4
30紙	25.1	15.9	25.2	16.0
31紙	25.1	16.5	25.2	16.7
32紙	25.1	16.2	25.2	16.3
33紙	25.1	16.2	25.2	16.4
34紙	25.1	16.2	25.2	16.0
35紙	25.1	16.2	25.2	16.3
36紙	25.1	16.9	25.2	17.0
37紙	25.1	15.9	25.2	16.1
38紙	25.1	16.1	25.2	16.1
39紙	25.1	16.2	25.2	16.3
40紙	25.1	16.1	25.2	16.2
41紙	25.1	16.2	25.2	16.3
42紙	25.1	16.0	25.2	16.1
43紙	25.1	15.8	25.2	16.1
44紙	25.1	16.2	25.2	16.1
45紙	25.1	16.3	25.2	16.2
46紙	25.1	16.7	25.2	16.7
47紙	25.1	16.6	25.2	16.7
48紙	25.1	16.2	25.2	16.3
49紙	25.1	16.0	25.2	16.1
50紙	25.1	16.3	25.2	16.3
51紙	25.1	16.3	25.2	16.4
52紙	25.1	16.4	25.2	16.4
53紙	25.1	16.2	25.2	16.4
54紙	25.1	15.7	25.2	15.8
55紙	25.1	16.1	25.2	16.2
56紙	25.1	16.1	25.2	16.2
57紙	25.1	16.1	25.2	16.2
58紙	25.1	15.7	25.2	15.7
59紙	25.1	16.0	25.2	16.2

紙数	修理前		修理後	
	縦	横	縦	横
60紙	25.1	16.2	25.2	16.2
61紙	25.2	15.6	25.2	15.6
62紙	25.1	15.9	25.2	16.0
63紙	25.1	16.1	25.2	16.0
64紙	25.1	15.9	25.2	16.0
65紙	25.1	16.0	25.2	16.0
66紙	25.1	16.0	25.2	15.9
67紙	25.1	15.9	25.2	15.7
68紙	25.1	16.1	25.2	16.2
69紙	25.1	16.0	25.2	16.1
70紙	25.1	16.0	25.2	16.0
71紙	25.1	16.1	25.2	16.1
72紙	25.1	16.0	25.2	16.1
73紙	25.1	16.1	25.2	16.4
74紙	25.1	16.3	25.2	16.4
75紙	25.1	16.0	25.2	16.1
76紙	25.1	16.2	25.2	16.1
77紙	25.1	15.9	25.2	16.1
78紙	25.1	15.7	25.2	15.7
79紙	25.1	16.1	25.2	16.3
80紙	25.1	16.1	25.2	16.3
81紙	25.1	16.2	25.2	16.3
82紙	25.1	15.8	25.2	15.8
83紙	25.1	16.1	25.2	16.3
84紙	25.1	16.0	25.2	16.1
85紙	25.1	16.0	25.2	16.1
86紙	25.1	16.6	25.2	16.7
87紙	25.1	17.5	25.2	17.8
88紙	25.1	16.1	25.2	16.1
89紙	25.1	16.2	25.2	16.3
90紙	25.1	16.2	25.2	16.3
91紙	25.1	15.9	25.2	16.0
92紙	25.1	16.4	25.2	16.4
93紙	25.1	15.7	25.2	15.8
94紙	25.1	16.0	25.2	16.0
95紙	25.1	15.8	25.2	16.1
96紙	25.1	16.2	25.2	16.0
97紙	25.1	16.0	25.2	16.4
98紙	25.1	16.1	25.2	16.0
99紙	25.1	16.1	25.2	16.2
100紙	25.1	15.9	25.2	15.9
101紙	25.1	16.1	25.2	16.1
102紙	25.1	16.4	25.2	16.4
103紙	25.1	16.1	25.2	16.2
104紙	25.1	16.3	25.2	16.3
105紙	25.1	15.7	25.2	15.8
106紙	25.1	16.3	25.2	16.3
107紙	25.1	16.4	25.2	16.6
108紙	25.1	16.3	25.2	16.3
109紙	25.1	16.1	25.2	16.2
110紙	25.1	16.0	25.2	16.1
111紙	25.1	16.2	25.2	16.3
112紙	25.1	16.2	25.2	16.3
113紙	25.1	16.2	25.2	16.4
114紙	25.1	16.1	25.2	16.1
115紙	25.1	15.3	25.2	15.4
116紙	25.1	15.5	25.2	15.8
117紙	25.1	14.2	25.2	15.1
118紙	25.1	17.0	25.2	16.6

(cm)

サンプル1 旧肌裏紙

サンプル6 表紙裂

サンプル2 新肌裏紙

サンプル3 新総裏紙

サンプル4 新折伏紙

サンプル5 補修紙